

第27回全日本中学生バドミントン選手権新潟県選手選考会 開催要項

- 1 主 催 新潟県バドミントン協会
 2 共 催 新潟支部バドミントン協会
 3 主 管 新潟県中学校バドミントン大会実行委員会 新潟県バドミントン協会選手強化委員会
 4 期 日 令和8年10月10日(土)～11日(日)
 5 日 程

<10日(土)>

<11日(日)>

開 場	7 : 1 5	7 : 5 0
会場設営	7 : 2 0	7 : 5 5
役員打合せ	7 : 2 5	8 : 0 0
受付	7 : 3 0	8 : 0 5
代表者会議	7 : 4 5	8 : 1 0 (帯同審判打合せ含む)
開始式(諸連絡)	8 : 1 5	
競技開始	8 : 3 0	8 : 3 0

終了後、表彰式 ※会場撤去も全員で行う

※日程は、準備でき次第順次早めていく。

※10日(土)の試合数は、ベスト8決定までを予定しているが、エントリー数を考慮して、組み合わせ会議で決定する。

- 6 会 場 亀田総合体育館 〒950-0144 新潟市江南区茅野山3丁目1番13号 TEL 025-381-1222
 7 競技方法 競技規則 令和8年度(公財)日本バドミントン協会競技規則並びに同大会運営規程および公認審判規程による。

種 目 男女各ダブルス・シングルス

試合方法 トーナメントによる個人戦 正規ポイント ※2位決定戦を行う。

試 合 球 YONEX 社製 第1種、2種検定合格水鳥球

- 8 参加資格 ① 令和8年度(公財)日本バドミントン協会並びに新潟県バドミントン協会に登録している中学校1・2年生であること。
 ② 出場枠を各チーム複4組、単4名以内とする。単複を兼ねることはできない。
 ③ 協会登録の異なるチームに所属する選手同士で、ペアを組んでの出場を可とする。どちらかのチームの出場枠からエントリーをすること。その際、両チームから申し込まれることの無いようチームの代表者間でよく連絡を取ること。

- 9 参 加 料 一人 1,500円 下記口座にチーム名で振り込んでください。

振込手数料は各チームで負担してください。 令和8年9月15日(火)まで

第四北越銀行 豊栄支店(店番号260) 普通 口座番号 6344091

口座名義 新潟県バドミントン協会選手強化委員会

※振込以降のキャンセルは、参加料を返却しません。

10 表 彰

3 位までの入賞者には賞状を授与する。

11 申 込 先

<①申込書（エクセルファイル）のダウンロード>

新潟県バドミントン協会のHPよりダウンロード <https://www.badminton.ne.jp>

<②申込先（メール送信）>

e-mail entry.bad.niigata.jhs@gmail.com 【 加藤 知広 宛 】

（ファイル名を男女、地区、チーム名にして添付してください。）

例：〔男 新潟西 鳥屋野ジュニア〕 ※男女でファイルを分ける。

<③申込の注意事項>

- ・トラブル防止のため、申込メール送信後 2 日以内に受付確認メールを送ります。
2 日以内に返信がない場合は、090-2207-2987（大関携帯）に問い合わせてください。
- ・申込は、そのまま選手名簿になります。誤字脱字等に気を付けてください。
- ・申込ファイルは、ランキング順に記入してください。またファイルは絶対に加工しない。
- ・申込ファイルに協会登録番号が記載されていない場合は、申込を受け付けられません。
- ・登録選手数、コーチを登録できます。ただし、他のチームと重ならないこと。
※コーチの追加登録は不可。

12 締 切 日

令和 8 年 9 月 1 4 日（月） ※締め切りを厳守。締め切り後は受け付けられません。

13 組 合 せ

競技役員長の指示の下、現行の大会運営規程第 5 章第 28 条～32 条を適用する。

令和 8 年 9 月 2 6 日（土） 9 時 0 0 分より 於：東石山中学校（予定）

なお、組合せ結果については、組合せ会議実施後に県協会 HP に掲載する。

14 審 判

- ・主審・線審・得点係は、参加選手（主に試合を終えた選手）とする。
- ・2 日目の主審・線審・得点係は、2 日目に勝ち残った選手 1 名（1 ペア）につき 1 名の帯同審判を割り当てる。2 日目に選手が勝ち残った場合、そのチームは審判専任の役員を必ず帯同させる。（審判資格を有する大人が望ましい）

15 そ の 他

- ・公式練習はマッチ前 2 分で行う。
- ・試合中の応急手当は行うが、その後の責任は一切負いません。
- ・競技者の服装は（公財）日本バドミントン協会大会運営規定 23 条による。但し、上着の背面部中央部に日本協会登録団体名、氏名（同一チームに二人以上いる場合は名前の一部も）を表示する。大きさは同規定第 24 条(1)に定める大きさとし、監督・コーチも品位ある服装を心掛ける。
- ・大会に参加するチームは責任を持って選手を引率し、怪我や体調不良等に対応する。
- ・大会参加に際して提供される個人情報には本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
- ・個人氏名並びに加盟団体名、大会の様子・入賞者写真については大会結果等も含め、県協会ホームページに公開します。また、報道・メディアの求めに応じて競技会場内での取材、写真撮影を認め、大会結果等を提供します。

<本大会の登録選手について>

- ① 本予選会のシングルス1・2位（男女各2名）を本大会（令和9年3月20日～22日，埼玉県熊谷市・行田市）の登録選手とする（男女合計4名）。但し、日本バドミントン協会のジュニアナショナルの選手が日本代表選手として、大会や合宿等に参加するため本予選会に出場できない場合など、特殊なケースが発生した場合はその後の強化練習会で該当する選手を交えた選考会を行い、決定する。
- ② ダブルスの1・2位ペアと、シングルスの登録選手を除くベスト8以上の選手の中から、その後の強化練習会や大会の結果をふまえて強化委員会の推薦により男女各1～3名を追加登録する。また、前年度メンバーとして正式に登録された選手が怪我や感染症により本予選会に出場できなかった場合も、追加登録推薦の候補選手とする。
- ③ 本大会でのメンバー起用については、県協会選手強化委員会に一任していただきます。